

高島学区

地域まちづくり計画

潮騒と杏と民具のまち

「ひとりのためは みんなのため
思いやりがとどく ふるさと たじり」



2016年（平成28年）2月

高島学区まちづくり推進委員会

ふく やま し みん けん しょう
福 山 市 民 憲 章

わたし
私 たちは

めぐ しぜん そだ ふくやま しみん
恵まれた自然の中に育った 福山の市民です

わたし ふくやまし
私 たちの福山市は

しみん ふくつ せいしん きず
たくましい市民の不屈の精神によって築かれ

おお はってん きぼう まち
大きく発展しつづけている希望の町です

わたし ふくやましみん ほこ せきにん
私 たちは福山市民であることに誇りと責任をもち

たが しみん
お互いのしあわせをねがい よい市民となるために

しみんけんしょう さだ ころ
市民憲章を定め 心のよりどころとします

- 1 ころ たいよう むね げんき はたら
心に太陽をもち 胸をはって元気に働きましょう
- 1 ちい しんせつ ゆうき おこな
小さな親切を 勇気をもって 行いましょう
- 1 まも しゅうかん
きまりを守り よい習慣をつくりましょう
- 1 こ あか かてい うつく まち
子どもたちのために 明るい家庭と美しい町をつくりましょう
- 1 ぶんか そだ けんこう へいわ しゃかい きず
文化を育て 健康で平和な社会を築きましょう
- 1 じんけん そんちょう さべつ にんげんかんけい
人権を尊重し 差別のない人間関係をつくりましょう

ふくやまし ふくやまあか きょうぎかい
福山市・福山明るいまちづくり協議会

目 次

1	はじめに	1
2	高島学区の概要	2
3	まちづくりアンケート調査	5
4	まちづくりの果たすべき役割	6
5	まちづくりの現状	6
6	地域まちづくり計画とは	7
7	まちづくり推進体制	8
8	高島学区まちづくりの目標	8
9	高島学区まちづくり実施計画	9
10	地域まちづくり計画策定の経緯	10
11	高島学区地域まちづくり計画策定部会	11
資料	まちづくりアンケート調査	12



田尻ばら公園

1 はじめに

2006年度（平成18年度）より福山市において、住民主体の地域づくりに向けて、『協働のまちづくり事業』が開始され、高島学区においても、地域課題に取り組む事業、地域の活性化に向けた事業、コミュニティの育成に取り組む事業などを対象とした各種事業に取り組んできました。

高島学区では、「杏まつり」「精霊夏まつり」「田尻町文化祭」「町民運動会」など地域の活性化に向けた事業を中心に、地域の歴史や伝統文化・芸能の保存継承事業や環境保全と健康増進に取り組む事業、また、安心・安全を図る事業などを進めてきました。

また、キーワードモデル事業では、王ヶ峰遊歩道整備事業や市制施行100周年記念事業として進められている「100万本のばらのまち」事業の一環として「ばら花壇整備事業」などを実施してきました。

2013年度（平成25年度）から始められた「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」では、これまで実施してきたまちづくり推進事業を、各学区単位で見直し、今回のアンケートも活かして「ずっと住み続けたい」持続可能なまちづくりを進め、2019年度（平成31年度）までを目標とした新たな「地域まちづくり計画」を策定することとなりました。

この活動に多くの皆様のご参加とご協力をお願いします。

2 高島学区の概要

～地理的特徴～

田尻町は福山市の南部、瀬戸内海沿岸に面し、県道22号線ぞいの水呑町と鞆町の上に位置し、南北約3km、東西約1.5kmに亘り、面積約4.7km²の都市近郊の町です。西と北は山の稜線で熊野町と水呑町に境界し、東は燧灘（ひうちなだ）、南は田尻灘を経て鞆町に続いています。南北一条の県道以外は山と海に囲まれて画絶し、古来から美しい牧歌的な農業と漁業の集落をなしてきました。



十三仏から

～風土～

風光明眉・気候温暖で山の幸・海の幸に恵まれた環境が田尻の風土を形成しています。また、田尻町には王ヶ峰古墳をはじめ多数の半壊古墳があるのもこの地域の特色といえます。さらには画絶性からくる独立性・保守性も強く、個性的な民俗風土を形作ってきており、農耕・漁労生活にまつわる年中行事や信仰娯楽にかかわる民俗や芸能等がよく保存・継承されているのもその特色です。



備後田尻荒神神楽

～伝統文化～

1971年（昭和46年）に広島県無形民俗文化財に指定された「はね踊り」、農業信仰と集落の団結・娯楽をねらう荒神神楽、また盆踊りも福山市全域で踊られている大黒おどり・備中おどりと



はね踊り

は全く形式を異にする一つ拍子・四つ拍子が独特の音頭で踊り伝えられています。

～ふるさとづくり～

田尻町では300年以上前から杏の栽培がされており、以前は農産物の出荷額の大きな位置を占めていましたが、その後他の果樹におされ減少の一途でした。



あんず

しかし、杏のふるさと再興の機運が高まり1979年（昭和54年）に「田尻杏のふるさと振興会」が発足し、今では西日本随一の杏の生産地となっています。

また、杏の花の観覧は古くから行われており、杏のふるさと再興の活動を受けて、杏まつりが開催され「たじり杏まつり」が福山市等の後援もいただき、県内外からのお客様を迎えて瀬戸内の早春の風物詩として盛大に開催されています。

また、民具は庶民生活の生き証人であり、祖先の魂や汗のにじむ文化遺産です。このことから、収集保存活動がおこり1976年（昭和51年）には広島県有形民俗文化財の指定を受け、田尻民俗資料館もその当時から町民のボランティアで管理運営されており、収集・展示・開館（原則毎週日曜日）を実施して民俗文化の保存・継承に努め、一般の展示及び小学生等の社会見学としても大きく寄与しています。



杏船

地域の特性から農耕と漁労双方合わせた民具の収集は民俗資料館としても他にない特色と言えます。

このように私達の先人達が、知恵と汗で「まちづくり」を先駆的役割として随分以前から実践してきていることは郷土の誇れる財産であります。



田尻民俗資料館



田尻民俗資料館

学区の構成

世帯数・人口については、増減は近年ほぼ横ばいで現状維持の状況です。

人口

男 1,306人 女 1,451人

合計 2,757人

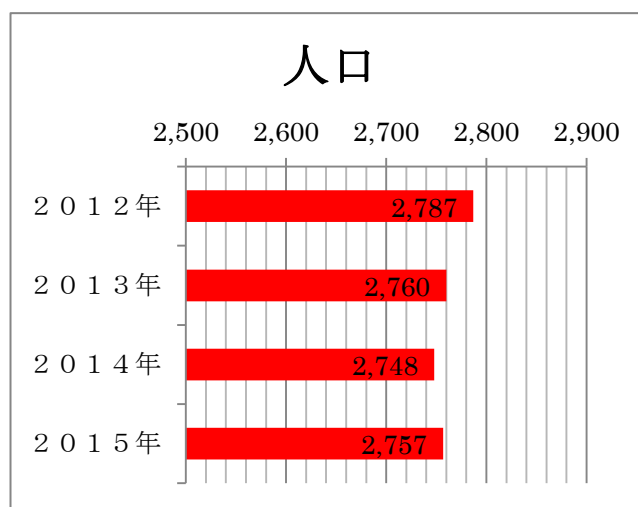
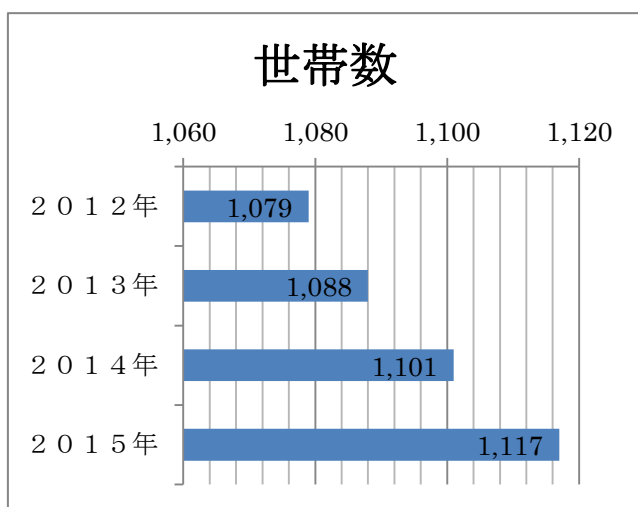
世帯数

1,117世帯 (2015年4月1日)

高齢化率

930人 (33.73%)

年度	2012年4月	2013年4月	2014年4月	2015年4月
世帯数	1,079	1,088	1,101	1,117
人口(人)	2,787	2,760	2,748	2,757



3 まちづくりアンケート調査

調査団体	高島学区まちづくり推進委員会
調査日	2015年2月12日～3月16日
調査対象	高島学区町内会加入世帯
回答数	578世帯 / 790世帯中
回収率	73.16%

詳しい集計結果は、別紙アンケート調査概要を参照してください。

意見・要望

- (1) 安心で安全な地域づくり。
高齢化が進み単身世帯も今後ますます増加し高齢者等の支援を図って欲しい。
- (2) 海と山に囲まれ台風などの高潮対策、山崩れなどの土砂災害等の防災対策。
- (3) 核家族化問題・女性の社会進出など子育て支援の充実をして欲しい。
- (4) 運動教室など健康づくりに取り組んで欲しい。
- (5) まちづくりは協力してお互い仲良く暮らせる地域づくりを進めたいと思っているが高齢化・仕事等困難な状況もある。

意見・要望から見てきた高島の課題

- (1) 海と山に囲まれ台風や土砂災害への不安がある。
- (2) 交通の便が悪く、買い物・病院通いなど自動車がないと大変不便。
- (3) 商店・病院・公共施設などが少ないため不便。
- (4) 坂道と狭い道路が多く交通と防災等に不安がある。
- (5) 閉鎖的な地域性があり、行事も多く近所つきあいが大変。
- (6) 少子高齢化等により空き家・耕作放棄地が増加している。

4 まちづくりの果たすべき役割

(1) 地域の人々の要望に応えた事業の継承

- ア 杏まつり・精霊夏まつり・文化祭・町民運動会・敬老会など継承事業を充実します。
- イ 子どもの見守り活動等子育て支援・防犯パトロールなどを充実します。

(2) 住んで良かったと実感できるまちづくりの創造

- ア 人と人の絆を大切にし、誰もがたすけあい元気で安心して暮らせるまちづくりに努めます。
- イ 海と山に囲まれた豊かな自然環境と昔から育てられた郷土の文化の充実発展を図り、後世につなぐふるさとづくりに努めます。

5 まちづくりの現状

(1) まちづくりの経過

高島学区では、2006年（平成18年）5月に「高島学区まちづくり推進委員会」を設立し町内会をはじめ29団体で構成されています。

【※まちづくり推進委員会委員名簿(P.11)】

(2) 実施している主な事業

ア 健康・体力増進

献血運動・食生活改善・町民運動会・グラウンドゴルフ大会
各種スポーツ大会など

イ 安心・安全

防災訓練・防犯パトロール・登下校安全見守り活動・救急救命講習会
安心安全活動及び啓発（放送・幕・看板）など

ウ 環境美化・福祉

町内一斉清掃・王ヶ峰遊歩道清掃再整備・ばら花壇整備・環境学習
敬老会開催など

エ 活力

杏まつり・田尻町文化祭・精霊夏まつり・ふれあいサロンなど

オ 伝統文化保存継承

民俗資料館運営維持管理・伝統芸能保存継承

(はね踊り、神楽) など

カ 生涯学習

人権学習会・ふれあい学習・いきいき教室など

キ 広報活動

広報誌の発行(公民館だより)・町内放送(有線放送) など



はね踊り

6 地域まちづくり計画とは

(1) 計画策定の趣旨

この計画は、これまでの成果や課題を踏まえ、今後のまちづくり活動の充実を図るため住民の方々の幅広い意見を基に、地域のまちづくりの将来像をまとめ、「まちづくり活動」の指針とするものです。

(2) 計画の性格

今後のまちづくりの活動の指針とするとともに、地域の方々の幅広い活動目標になることを期待するものです。

(3) 目標年次

この地域まちづくり計画は、当面2019年度(平成31年度)までを目標年度とします。

(4) 計画の見直し

実施した活動成果を適切に評価するとともに、地域の要望を的確に捉え必要に応じて見直しを図るなど、行政や関係団体とともにより実効性のある事業を実施します。【※高島学区地域まちづくり計画(P.9)】



遊歩道の清掃

7 まちづくり推進体制

これからのまちづくり推進体制は、従来の活動を踏まえ「人と人の絆を大切にす
る安心・安全なまちづくり」をめざして、地域の皆様の意見をとりまとめ、推進委
員会を構成する町内会・各種団体等と連携を図り進めていきます。

8 高島学区まちづくりの目標

『ひとりのためは みんなのため 思いやりがとどく ふるさと たじり』

【活動方針】

(1) 健康、体力の増進

町民運動会、各種スポーツで体力づくりと食生活の改善などで健康増進を進めま
す。

(2) 安心・安全なまちづくり

地震・台風などの自然災害に対応した自主防災組織の充実、子どもや高齢者等の
支援についてもみんなで取り組みます。

(3) 自然環境の保全・美化活動

地域の一斉清掃やごみの分別収集・減量化等環境改善を進めます。

(4) 「温故知新」をモットーに伝統文化の保存・継承したまちづくり

民俗資料館の充実を図り、はね踊り・手踊りや神楽などの伝統芸能の保存・
継承に努めます。

(5) 活力のある協働のまちづくり

「ずっと住み続けたい」お互いが支え合えるまちづくりを進めます。

9 高島学区地域まちづくり実施計画 「ひとりのためは みんなのため」

分野	事業内容	実施主体		新規	継続	計画期間	
		学区	協働			短期	中長期
健康・体力増進	町民運動会	○			○		○
	鞆の浦駅伝		○		○		○
	各種スポーツ大会	○			○		○
	衛生・献血運動		○		○		○
	食生活改善		○		○		○
安心・安全	防犯パトロール	○			○		○
	登下校安全見守り活動	○			○		○
	防災対策・防災訓練		○		○		○
	防火・消火訓練		○		○		○
	安心・安全啓発表示(幕・看板)	○			○		○
	救急救命講習会		○		○		○
	交通安全教育推進モデル事業		○			○	
環境美化・福祉	町内一斉清掃	○			○		○
	王ヶ峰遊歩道清掃・再整備	○		○	○		○
	杏広場除草・清掃	○			○		○
	ごみステーションの清掃管理	○			○		○
	ばら花壇整備・維持管理	○			○		○
	環境学習・スクールキャラバン	○			○		○
	敬老会	○			○		○
	高齢者訪問活動	○			○		○
活 力	杏まつり	○			○		○
	精霊夏まつり	○			○		○
	菜の花まつり	○			○		○
	町民文化祭	○			○		○
	杏のふるさと振興事業	○			○		○
	田尻なんきんまつり	○			○		○
	ふれあいサロン	○		○			○
伝統文化保存継承事業	民俗資料館運営維持管理事業	○			○		○
	伝統芸能保存継承事業	○			○		○
	金崎芸能保存継承事業	○			○		○
	昔の暮らし学習	○			○		○
生涯学習	ふれあい学習	○			○		○
	いきいき教室	○			○		○
	キャリア教育	○			○		○
	人権学習会	○			○		○
広報活動	町内広報活動 (公民館だよりなど)	○			○		○
	町内広報活動(有線放送)	○			○		○

10 地域まちづくり計画策定の経緯

- (1) アンケート依頼 2015年2月12日
- (2) アンケート回収最終日 2015年3月16日
- (3) アンケート集約 2015年4月～9月



王ヶ峰より初日の出(歩け歩け大会)

11 2015年度高島学区地域まちづくり計画策定部会

名 前	役 職 名	団 体 名
藤 井 俊 作	部 会 長	高島学区まちづくり推進委員会
小 林 孝 行	副部会長	田尻町町内会連合会
藤 井 勝 久	〃	高島公民館運営委員会
桑 田 有	事務局長・会計	田尻芸能保存会
佐 藤 俊 久	会計監査	高島学区まちづくり推進委員会
佐々木 敏 文	〃	高島学区人権学習推進協議会
林 殷 司	事務局員	別中町内会
中 山 勢津子	〃	里町内会
菅 原 昌 久	〃	太浜町内会
萩 原 晃 一	〃	西中町内会
小 林 立 明	〃	田尻民俗資料保存会
多 田 啓一郎	〃	高島学区老人クラブ連合会
縄 稚 善 博	〃	高島公民館運営委員会
藤 井 省 治	〃	高島学区体育会
加 藤 靖 則	〃	高島小学校
土井下 憲	〃	高島小学校PTA
高 松 勝 之	〃	高島学区子ども会育成協議会
住 吉 盛 行	〃	田尻交通安全自治会
占 部 光 利	〃	高島学区福祉を高める会
縄 稚 光 生	〃	高島学区衛生委員会
谷 邊 哲 郎	〃	15区民生児童委員会
塚 本 博 人	〃	高島学区青少年育成協議会
佐 藤 修 次	〃	消防団田尻分団
來 山 明 彦	〃	高島学区在住行政職員会の会
占 部 誠 志	〃	高島公民館

〈資料 まちづくりアンケート調査〉

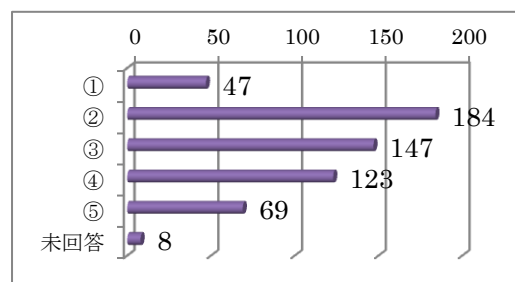
調査団体	高島学区まちづくり推進委員会
調査日	2015年2月～3月
調査対象	高島学区町内会加入世帯
回答数	578世帯 / 790世帯中
回収率	73.16%

〈回答者について〉

設問1 住まいの地域はどこですか

	回答数
①別中	47
②里	184
③太浜	147
④中東	123
⑤西中	69
未回答	8

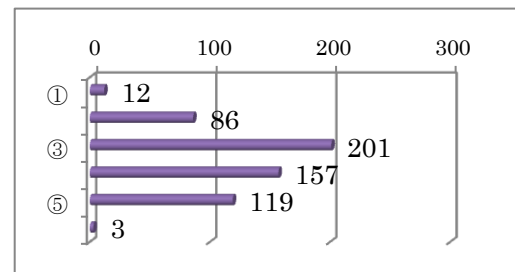
計 578



設問2 あなたの年齢は

	回答数
①30歳未満	12
②30歳～49歳	86
③50歳～64歳	201
④65歳～74歳	157
⑤75歳以上	119
未回答	3

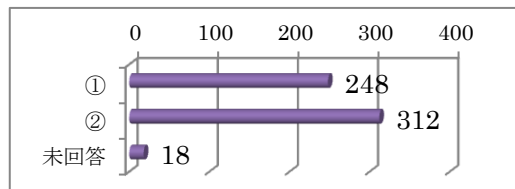
計 578



設問3 あなたの性別は

	回答数
①男性	248
②女性	312
未回答	18

計 578

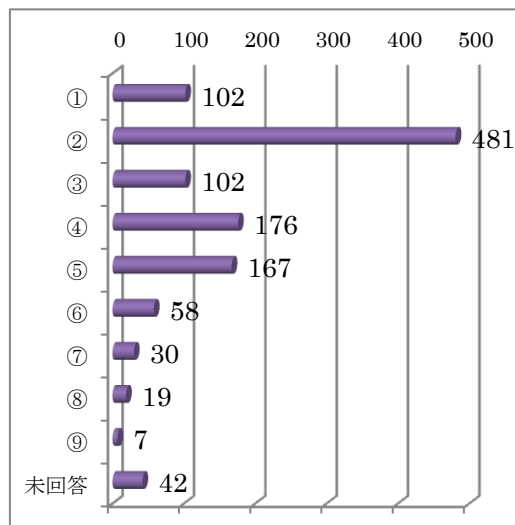


〈高島学区について〉

設問4 地域で「住みやすい」理由(複数回答可)

	回答数
①ふれあい・交流を深める行事がある	102
②海や山に囲まれ自然環境に恵まれている	481
③神楽やはね踊りなど伝統文化に恵まれている	102
④近所つきあいがしやすい	176
⑤防犯・防災が比較的安心	167
⑥子育て・教育環境に恵まれている	58
⑦買い物など日常生活が便利	30
⑧学習やスポーツ活動の行事がある	19
⑨その他	7
未回答	42

計 1184



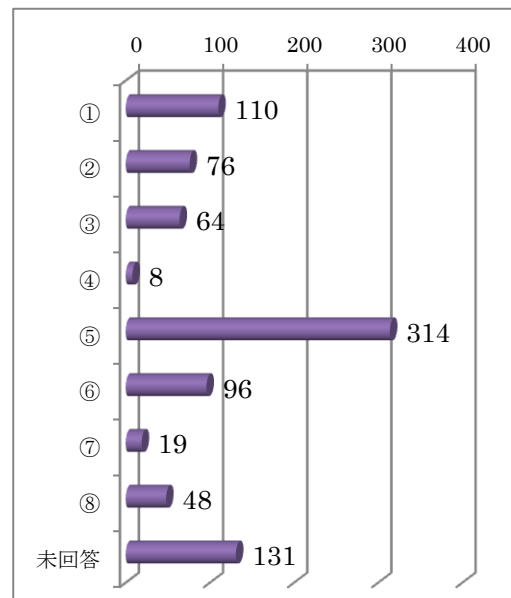
※その他

- ・田舎ののどかさや静かな所
- ・小さな町内会でまとまりがある
- ・景色が素晴らしい、気候が温暖
- ・性格がよく、フレンドリーでよく挨拶ができる (お互いの声かけができる)
- ・人も自然も最高、日本一の郷土です。

設問5 地域で「住みにくい」理由（複数回答可）

	回答数
①地域に活気がない	110
②近所付き合いが大変	76
③防犯・防災が不安	64
④子育て、健全育成の環境が悪い	8
⑤買い物が不便	314
⑥交通の便が悪い	96
⑦学習やスポーツ活動の 機会に恵まれていない	19
⑧その他	48
未回答	131
※その他	計.....866

- ・買い物が不便（車がないと）
- ・職場、企業がない
- ・道が狭く坂道が多い（タクシーが家まで来れない）
- ・行事が多すぎる
- ・医者がない，駐在所がない，公園が少ない
- ・バスの便がすくない。（杏通りにバスを）
- ・調整区域が多く不便
- ・近所付き合い（冠婚葬祭等）が大変
- ・町内会などの役がすぐ回ってくる（高齢者は困難）
- ・県道に信号機が少ない，杏通りの騒音がうるさい
- ・空家，耕作放棄地が多い
- ・行事などの寄付が多い
- ・少子化、高齢化が顕著
- ・地域の閉鎖性が高い，人の悪口が多い

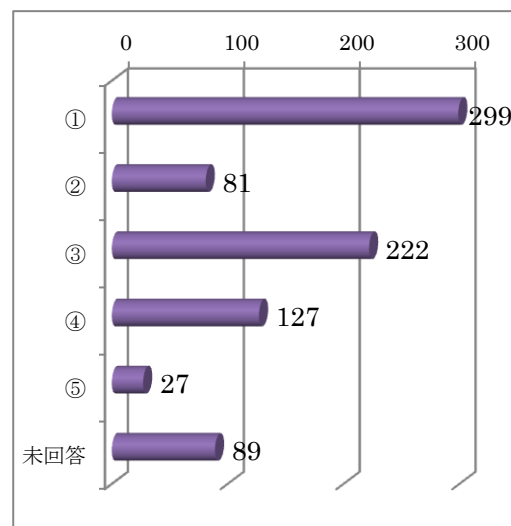


〈文化・教育について〉

設問6 子どもたちに対して地域はどのような
ことに力を入れるべきか（2つ以内回答）

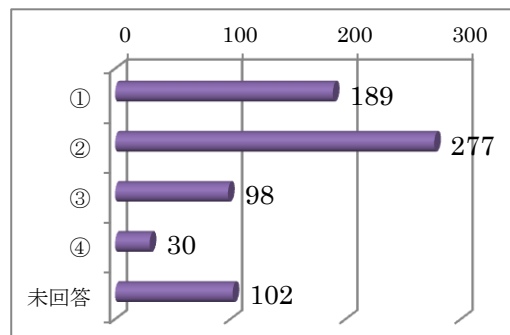
	回答数
①地域ぐるみで子どもの健全育成	299
②不登校・いじめなどの問題に関心を持つ	81
③地域に愛着をもつ子どもを育成	222
④子どもの個性を伸ばす教育	127
⑤その他	27
未回答	89
※その他	計.....845

- ・道徳教育の充実を図る
- ・スポーツに力を入れる
- ・少子化対策の強化
- ・学校のグラウンド開放の促進
- ・高島学区の良いところを教えていく
- ・子どもは地域の宝，見守り活動など安全対策の充実
- ・少子化で子ども会活動ができにくい，子ども会の活性化を
- ・あいさつ運動等大人が率先して実践し，子どもたちを育てていく
- ・不登校対策等学校との連携の強化，PTA活動の活性化を
- ・海や山など地域の特色を活かした体験型学習の充実を



設問7 町内にある史跡・文化財などに今後どのような取り組みをするか（2つ以内回答）

	回答数
①田尻民俗資料館の充実を図る	189
②史跡等の保存のため看板など設置	277
③歴史・史跡等興味がない	98
④その他	30
未回答	102
※その他	計.....696

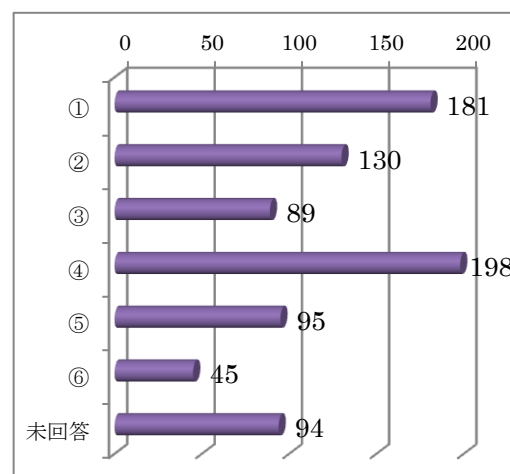


- ・史跡の清掃，道案内等再整備する
- ・史跡，文化財マップ，冊子，看板の作成，広報周知
- ・史跡・文化財も永久のままでない自然のままで（今のままで）
- ・学校で学年に合わせた史跡，田尻町にある文化財の学習会を（民具の使用等体験学習）
- ・民俗資料館の展示の整理など充実を図る，解説員の育成，資料館の学区外への広報周知

〈環境について〉

設問8 地域の環境について

	回答数
①町内一斉清掃などの実施に限界がある	181
②ゴミの分別収集ができていない	130
③山や海などに捨てられたゴミがある	89
④ペットの飼い主のマナーが悪い	198
⑤環境美化の啓発活動に努める	95
⑥その他	45
未回答	94
※その他	計.....832

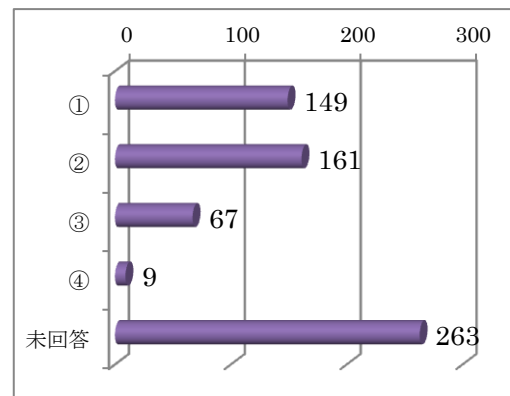


- ・町内会未加入者の対策を図る
- ・海周辺のゴミの清掃，行動の駐車違反對策を
- ・急傾斜地の砂防堤の新設（災害対策）
- ・西中，別中の取り組みはすごい
- ・下水道へ接続しているのに溝掃除の必要があるか
- ・ゴミの分別等利用を正しくする。ゴミステーションを増設，拡張して欲しい（遠い）
- ・杏通り等騒音が激しい（夜間等の取り締まり強化），タバコ・ゴミのポイ捨て対策
- ・ペットのマナー対策（糞の正しい処理，野良猫等に餌をやらない，犬の鳴き声がうるさい）
- ・町内一斉清掃の回数を増やす，効率的に，地域偏りの解消（見直し）（高齢者には困難）
- ・ゴミの野焼きをしないで欲しい，農薬をしないで欲しい
- ・耕作放棄地対策，山が荒れている対策，イノシシ対策の強化
- ・人工島反対

〈福祉について〉

設問9 就学前の子どもがいる親にとって、あったらいいと思う支援事業（2つ以内回答）

	回答数
①施設を利用して，一時保育	149
②親子が気軽に交流できる事業	161
③出かけられないとき，代わって買い物など簡易な用事をしてくれる事業	67
④その他	9
未回答	263
※その他	計.....649



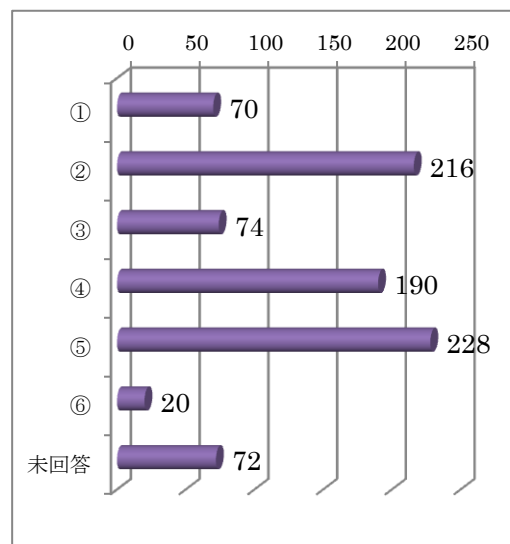
- ・幼稚園の園庭開放（土・日の）
- ・しなくてよい
- ・近隣同士の助け合い精神の醸成，少子化対策（子どもが少ない）子ども会加入の促進を
- ・公民館等で育児相談交流の場（育児を支援する事業）

設問 10 高齢者にとって地域にどんな

事業があればよいか (2つ以内回答)

	回答数
①高齢者などを対象にした 昼間の見守り活動	70
②緊急時に高齢者を支援する体制	216
③介護予防の健康教室	74
④交流サロンの開設	190
⑤医療機関・買い物などの送迎	228
⑥その他	20
未回答	72
※その他	計 870

- ・民生委員さんの活動の充実
- ・買い物支援, 医療機関があれば良い
- ・高齢者の健康教室への積極参加要請,
グラウンドゴルフの充実等 (健康対策)
- ・「高齢者サロン」カラオケ・麻雀等娯楽交流の場の提供 (孤立化対策)
- ・老人ホーム等介護老人保健施設, 高齢者アパート等があれば良い
- ・高齢者の経験等活かせる仕事の提供 (草取り・共同作業所等)
- ・高齢者の独り暮らしの見守り活動, 困った時の便利屋さん等生活相談できる対策
- ・従来の老人会でない新しい老人の集会の場の設定を



〈活力について〉

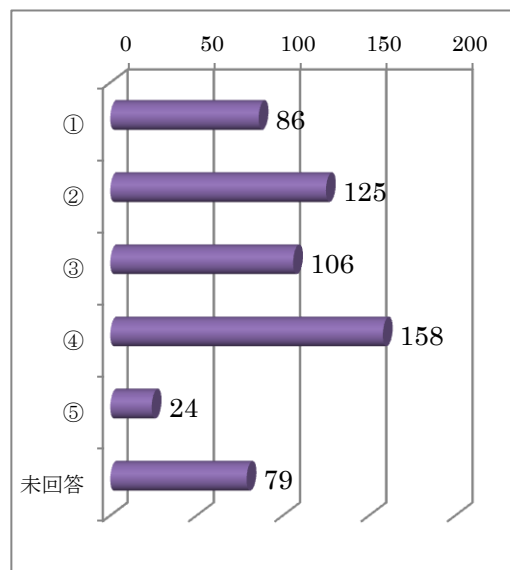
設問 11 まちづくり推進委員会や各種団体の

主催する事業のほか今後どのような

イベントが必要か (1つ回答)

	回答数
①親子が楽しめるイベント	86
②子どもと高齢者が取り組める事業	125
③健康づくりの講座・講演会	106
④これ以上のイベントは必要ない	158
⑤その他	24
未回答	79
※その他	計 578

- ・海や山など自然を取り入れた事業
- ・世代を超えての交流事業 (三世交代)
- ・まちづくり推進委員会の活動内容がよくわからない
- ・健康寿命を延ばす対策を考えた事業
- ・ミニコンサート, 映画鑑賞会
- ・ラジオ体操, ウォークラリー, グラウンドゴルフ, ジョギング等中心となる人の育成
- ・認知症, 転倒防止等高齢者対策の学習会
- ・高齢者サロン等の場の設置
- ・高地, 空家対策から人口増を図る事業
- ・リタイヤされた方々の有効活用 (ボランティア活動等)
- ・海に面しており魚釣り大会 (親子で)
- ・事業の周知方法の検討に参加するだけでなく計画する側になって欲しい
- ・ボランティア活動で地域貢献する場があり積極的参加を

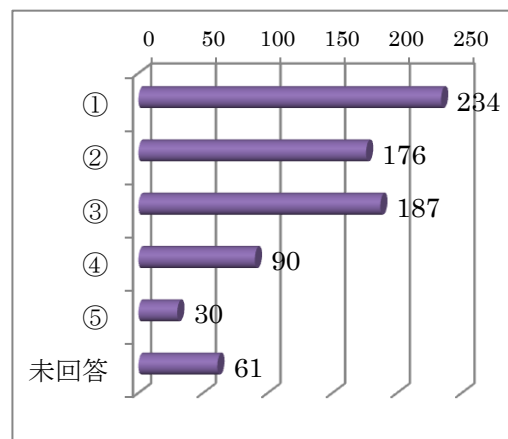


〈安心・安全について〉

設問 12 安心安全なまちづくり

について（2つ以内回答）

	回答数
①子どもや高齢者の交通事故防止	234
②防災・防犯意識の啓発	176
③災害避難訓練・災害時 要援護者支援体制の充実	187
④現状のままでよい	90
⑤その他	30
未回答	61
※その他	計.....778



- ・特になし
- ・標語，ポスターによる啓発
- ・信号機の増設（旧県道分岐点），横断歩道の設置（占部酒店前）
- ・交通事故防止対策（安全運転），歩行者のマナー対策の充実
- ・人と人の絆を大切にしてお互いが助け合える地域づくり
- ・バス通りの歩道及び道路標識の整備，カーブ等にガードレールの設置
- ・災害時避難マップ，災害弱者など各世帯把握，高潮，津波対策等防災対策の充実
- ・町内放送が聞こえにくい，e-mailなどの検討を
- ・歩道が高く狭い検討を
- ・駐在所が撤去され，防犯カメラの設置等検討を

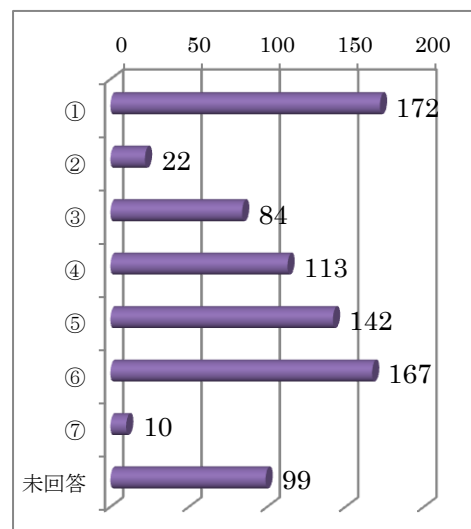
〈人権について〉

設問 13 今後，この住民学習会を

どのような学習会の場にしたら

よいと思いますか（2つ以内回答）

	回答数
①人のつながりを強化，人が大切 にされるまちづくりを考える場	172
②さまざまな人権問題について 話し合える場	22
③地域課題の解決に向けた話し合いの場	84
④防犯・防災対策など安心・安全な まちづくりについて考える場	113
⑤子どもが安心して健やかに成長 できる環境づくりを考える場	142
⑥高齢者や障がい者を地域で支える 体制づくりを考える場	167
⑦その他	10
未回答	99
※その他	計.....809



- ・住民学習に参加者を増やす工夫を
- ・年十年も学習会をしてマンネリ化している
- ・出席が少ない，みんな無関心である開催そのものの検討を
- ・人権と明るく住みよい地域づくりの関係がよくわからない
- ・人権を考えるのも良いが今の社会が恵まれていることを自覚することが大切
- ・障がい者や高齢者対策，いじめの問題も学校だけでなく地域で取り組むことが大切
- ・支援学級の子どもに対する理解の場の取り組み
- ・いろんな都合で出席できていません。
- ・開催しなくてよい

〈協働のまちづくりについて〉

設問 14 「協働のまちづくり」について

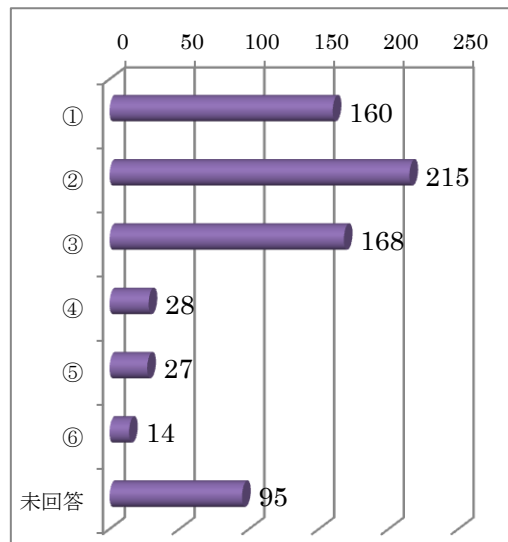
どう思いますか（2つ以内回答）

	回答数
①地域でできることは自分たちで主体的に取り組むべきだ	160
②町内会から要請があれば協力したい	215
③地域の役に立ちたいが「協働のまちづくり」がよくわからない	168
④「まちづくり」は行政が行うもので、市民が主体になる必要はない	28
⑤できれば地域の活動には関わりたくない	27
⑥その他	14
未回答	95

※その他

計.....707

- ・町内会、自治会にたよりすぎ
- ・空家、耕作放棄地対策を
- ・まちづくりといっても参加する人は限られている
- ・「協働」の名にかりた行政の丸投げがある。地域では無理、限界がある
- ・市の補助金に頼らない自らの取り組みで（無理のない範囲で）
- ・現在の活動状況がよくわからないもっと啓発が必要
- ・神楽、はね踊り、田尻なんきん等は個人グループの取り組み
- ・野菜等地域の生産品の販売ができる道の駅設置の検討を
- ・要支援者の実態把握を（高齢者だけの家があり町内の役割を果たせない）



設問 15 今後、「まちづくり」において、

特にどのような取り組みを

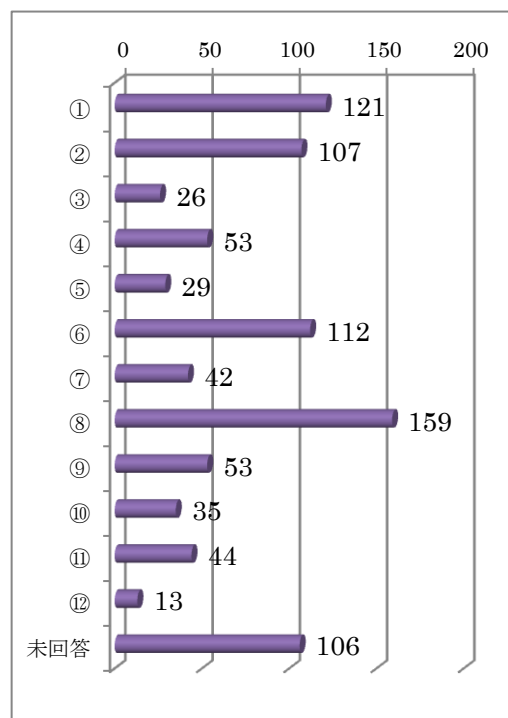
優先的に進めていくか（2つ以内回答）

	回答数
①健康づくり	121
②子育ての支援	107
③人権の尊重	26
④生涯学習の推進	53
⑤文化・スポーツの活動の振興	29
⑥防災対策の充実	112
⑦ボランティア活動の振興	42
⑧高齢者・障がい者への支援	159
⑨コミュニティ活動の活性	53
⑩まちづくり推進委員会組織の充実	35
⑪リーダーの養成	44
⑫その他	13
未回答	106

※その他

計.....900

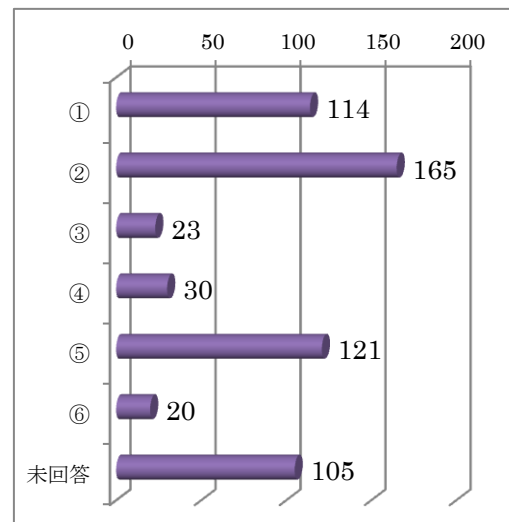
- ・耕作放棄地対策
- ・現在の取り組みを含めよくわからない
- ・ラジオ体操の会の設置を
- ・後継者の人材育成（役員等になりたがらない）高齢者が多い若者の参加対策
- ・まちづくりは必要ない
- ・町内会活動等地域活動に積極的に参加する取り組みを
- ・高齢者の健康対策（健康寿命の増進策）
- ・安心安全なまちづくり
- ・原発を誘致し交付金活用を



設問 16 「協働のまちづくり」として、地域の活性化
や課題の解決のために、あなたどのように

関わろうと思われますか（1つ回答）

	回答数
①自分たちで自主的に作る	144
②頼まれれば手伝いくらいはする	165
③事業の実行委員会として手伝う	23
④まちづくり推進委員会の中で	30
活動したいがよくわからない	
⑤個人的に忙しくてできない	121
⑥その他	20
未回答	105
※その他	計.....578



- ・ 関わりたくない、よくわからない
- ・ 町内会等地域ですることなく行政がすること
- ・ 杏祭りの充実を（開催日の延長を2～3日程度）
- ・ 積極的に参加している、できる範囲で参加したい
- ・ 高齢者で参加は困難（体力的に）、高齢者をかかえ家庭の都合等困難
- ・ あさり、カキ等の魚介類及び野菜等の道の駅の検討

設問 17 その他（地域まちづくり計画に計上すべき事柄）

- ・ 地域活動に若者の積極的参加の取り組みを、また新しく転入してきた人も参加しやすい取り組みを、連帯感がなくなっている
- ・ 町内会への参加の積極的取り組みを町内連合会会長は5年以上の任期で
- ・ 自然とのふれあい、地域の人との親子の交流事業の取り組みを
- ・ 行事が多すぎる、仕事があり、また高齢者ばかりの地域もあり参加が困難
- ・ あんず広場等公園に遊具の設置及び充実を、中東、西中の山際に公園の設置
- ・ 杏まつりだけは続けていくべき（他のまつりもあるが）
- ・ 杏まつりの活性化再検討を
- ・ あいさつ運動を充実させて明るいまちづくりを
- ・ 交通安全指導を（特に小学校信号周辺）
- ・ 信号機の増設、横断歩道、ガードレール、ランドマークの設置、防火栓の整備
- ・ 下水道の増設、海岸線県道沿いに電柱の増設、海岸線山側の砂防堤防の整備
- ・ 道の駅の設置、あさりを中心にした祭りを（カキ小屋のようなもの）
- ・ 町内の有識者の力を借りて明確な方向性を検討、まちづくりを再検討
- ・ 企業誘致を（働く場がない）
- ・ 野焼き対策、立ち小便禁止対策等の迷惑対策を
- ・ 神社等半強制的な寄付について検討を
- ・ 防災訓練の充実を図る
- ・ 絵手紙教室、コーヒーを美味しく飲める方法等講座の充実を
- ・ 少子高齢化で地域の活性化は困難、新規事業も難しく現在の事業の改善を
- ・ 子どもや家族を愛し、郷土を愛する取り組みが大切、まちづくりは人づくり
- ・ 町内放送設備の再整備を（聞こえにくい）、町内に報告板の設置を
- ・ 空家対策、イノシシ対策を
- ・ 太浜から西中への中腹に車道の整備を
- ・ 北方領土返還、拉致被害者運動の取り組みを



まなび愛 ふれ愛 ささえ愛

みんなでつながる たじり町

